



ていないところもあるから、下水道を利用できない人もいるんだ。今、下水道の普及率(平成27年度末時点)は全国平均で77.8%なんだけど、三重県で51.7%、津市全体でも45.3%と低いから、もっとたくさんの人に下水道を使ってもらえるように工事を進めないといけないんだ。だから、志登茂川浄化センターを利用する地域の工事も平成47年度末までに完成するように順番に工事をして、できるだけ早く多くの人に下水道を利用してもらえるように計画してるんだよ。

各家庭で接続工事必要

浄化センターが利用できるようになってからも、下水道管を入れる工事は続けていくんだね。そうすると、下水道を利用できるようになった地域の人たちはどうすればいいの？

来年4月から下水道が利用できる地域では、下水道を利用するために必要になることを、順番に説明会を開催してお知らせしているんだよ。下水道を利用するためには、各家庭から流され



る汚水を下水道管へ流すための接続工事をしてもらわないといけないんだ。

各家庭内での工事は、それぞれ自分で負担しないといけないの？

そうなんだ。下水道が利用できるようになったら、トイレ、風呂、台所、洗面所、洗濯などの各家庭から流される汚水は下水道に流さないといけなくなるんだけど、その家庭内の工事はそれぞれのおうちで負担することになるんだよ。それから、家庭内の工事をするときには、雨の水が下水道に流れ込まないようにしないといけないんだ。

家庭から流される汚水と雨の水は別にしないといけないんだね。他にも必要なことは何かあるの？

下水道は整備された地域の人しか使えないから、利用できるようになったら工事にかかる費用の一部を負担してもらっているんだ。これは受益者負担金(分担金)といって、1つの土地に対して1回だけ負担するものなんだよ。それから、下水道を使い始めたら、水道を使った量によって下水道使用料が必要になるんだ。

下水道が使えるようになったら、すぐに下水道へつながないとだめなの？

3年以内につながないといけないんだ。来年4月から志登茂川浄化センターも利用できるようになるから、たくさんの人に早く利用してもらって、各家庭から流される汚水をきれいにすることで、自然環境を守っていかないとね。

下水道が使えるようになって、みんなが使うようになったら低い下水道普及率の解消にもつながるね。みんなで協力して、きれいな海や川を未来に残していかなきゃね。